



# (公財) 医療文化経済グローバル研究所

## 第10回市民講座「養」を開催します

### ～みんなで幸福な生き方 Well Being を考える!～

2025年11月29日(土)、関宮公民館ノビアホール(養父市関宮)で市民講座「養」を開催します。第10回となる今回は、但馬信用金庫専務理事・総合企画部長の宮垣健生さん、甲南大学文学部人間科学科教授の服部正さんの講話があります。

そのほか、地元で活動する団体によるスティールパン演奏や、コーラスが披露されます。



宮垣 健生氏



服部 正氏



申込フォーム

- 日時 2025年11月29日(土) 午後1時30分～午後4時予定(午後1時開場)
- 場所 関宮公民館ノビアホール(養父市関宮637番地)
- 内容
  - ・オープニング スティールパン演奏(おおやPANの学校 BigRoofPanz)
  - ・あいさつとメッセージ 令和養生訓+～季節の変わり目と自律神経・ホルモンのバランス～  
代表理事兼研究所所長 中尾一和(京都大学名誉教授)
  - ・講話① ともにつくる、地域の未来 ～養父市のこれからを考える～  
研究所理事 宮垣 健生 氏(但馬信用金庫専務理事・総合企画部長)
  - ・アトラクション コーラス(関宮ハーモニー)
  - ・講話② アートが人をつなぐ ～社会的処方×アートの視点～  
服部 正 氏(甲南大学文学部人間科学科教授)
- 参加費 無料
- 申込み 申込フォーム、FAX(079-660-1375)、社会的処方推進課または各地域局窓口でお申込みください。
- その他 手話通訳あり
- 主催 公益財団法人医療文化経済グローバル研究所 協力 養父市

#### 【問合せ】

健康福祉部 社会的処方推進課 課長：余根田一明(法人事務局長)  
健康福祉部 健康医療課 担当：治部憲良  
電話：079-662-6141

みんなで幸福な生き方 (Well Being) を考える!

参加費無料

第10回

公益財団法人

医療文化経済グローバル研究所

手話通訳あり

# 市民講座「養(よう)」

2025年

医療・健康 × 文化・芸術 × 経済・社会

11/29 (土)

会場

関宮公民館ノビアホール

(養父市関宮637番地)

13:30-16:00

※ 駐車場は関宮地域局、山田風太郎記念館、関宮地域局分館をご利用ください。

アトラクション

～ オープニング～

■ スティールパン演奏

おおや PAN の学校  
BigRoofPanz



挨拶とメッセージ

令和養生訓+ (プラス) 中尾 一和 代表理事兼研究所所長 / 京都大学名誉教授

～ 季節の変わり目と自律神経・ホルモンのバランス～

経済・社会

ともにつくる、地域の未来

～養父市のこれからを考える～



宮垣 健生

研究所理事 /  
但馬信用金庫専務理事・総合企画部長

アトラクション

■ 合唱 関宮ハーモニー



文化・芸術

アートが人をつなぐ

～社会的処方 × アートの視点～



服部 正

甲南大学 文学部人間科学科 教授

キ リ ト リ

第10回 市民講座「養(よう)」

お申し込み方法

申込みフォーム用

① 申込みフォームから ※右QRコードを  
読み取りお送り下さい



② FAXから ▶ 079-660-1375

③ 市役所地域局又は本庁社会的処方推進課窓口へ提出

名前 (代表者)

参加人数

人

連絡先 ※日中連絡のつきやすい番号をご記入ください

所属

【主催】公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所 / 【協力】養父市

## ともにつくる、地域の未来 ～養父市のこれからを考える～

2014年に故・安倍首相の下で「地方創生」という取り組みが始まりました。同じタイミングで養父市は国家戦略特区の指定を受け、地域活性化の「ファーストペンギン」として様々なチャレンジをしてきました。今年、「地方創生2.0」という新たな取り組みがスタートします。前回の「地方創生」も踏まえ、養父市において今、どんなチャレンジが必要なのか、また、可能なのか、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

### 宮垣 健生

講師

豊岡市生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。但馬信用金庫では審査・組織戦略・リスク管理・職員研修・地域ビジネス創出支援等の業務を経て、現職に。内閣府の「企業等による地方創生SDGs調査・研究会委員（令和7年度）」も務める。持続可能なビジネスをゼロから構築する地域創生プロジェクト創出に注力。

## アートが人をつなぐ ～社会的処方 × アートの視点～

勤め先の大学で、月に1回キャンパス内に屋台を出して、その場での5分以上の雑談と引き換えに無料でコーヒーを振る舞うという活動を始めました。この「雑談・屋台カフェ」を始めたきっかけは、屋台を通じて人と人をつなぐ医療者の実践を知ったことでした。医療分野での社会的処方の取り組みは、驚くほどアートと親和性が高いものです。アーティストや美術館の実践活動に学びながら、人と人が豊かにつながる社会のあり方について、一緒に考えてみましょう。

### 服部 正

講師

兵庫県生まれ。1995年より兵庫県立近代美術館、兵庫県立美術館、横尾忠則現代美術館の学芸員を経て、2013年より甲南大学文学部教員。アウトサイダー・アートやアール・ブリュット、障害者の創作活動などについての研究や展覧会企画を行っている。2022年度より厚生労働省・文化庁障害者文化芸術活動推進有識者会議構成員。

## 出演者のご紹介

スティールパン演奏

### おおや PAN の学校 BigRoofPanz

日本ではまだ珍しい、ドラム缶からできた楽器スティールパン。その音色はまさに癒しの音です。全員初心から始め、今年で15年目を迎えます。当日は是非、カリブ海のサウンドをお楽しみ下さい。メンバーも募集中です。興味のある方、ぜひ一緒にやりましょう!

合唱

### 関宮ハーモニー

平成2年より活動している女声合唱団です。90歳のメンバーを先頭に、日々健康に気をつけながら練習に励んでいます。週1回ですが、皆と顔を合わせることを楽しみに活動しています!



公益財団法人

医療文化経済グローバル研究所

Glocal Institute of Medicine, Culture and Economy

(公財) 医療文化経済グローバル研究所は、医療、文化・芸術、経済分野の連携により、健康加齢を促進し、市民の幸福度の向上に向けた調査・研究・提言・支援等の取組を行い、市民が幸福に暮らしていける持続可能な地域共生社会の創造に寄与することを目的に市が設立した法人です。

当法人役員と市民の皆さんとが直接、交流できる機会をつくることを目的に、「健康」や「幸福」に関する市民講座「養(よう)」を市内各地で定期的で開催しています。

ホームページはこちら <https://mce.or.jp>



【主催・お問い合わせ】

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1685-2 やふパートナーズ株式会社 2F

TEL / 079-660-7478 FAX / 079-660-1375 mail / info@mce.or.jp ※ お電話は繋がらない場合がございます。

医療文化経済グローバル研究所

概念図

